



「心」のお仕事

今日も誰かのそばに立つ 24 人の物語

荒井裕樹、今井出雲、岡田美智男ほか＝著

定価 1562 円 (本体 1420 円＋税 10%)

河出書房新社 ☎03-3404-8611

今、間違いなく注目が集まっている「心」の仕事。どんな仕事があり、どうしたら、どんな人がなれるのか。そんな疑問に、精神科医、カウンセラー、看護師、臨床心理士など、最前線に立つ 24 人の先輩たちが、経験談をまじえつつ、率直に答えている。それぞれが今の場所にたどり着くまで、必ずしも模範的な一本道ではなかったことがわかる姿にも勇気もらえる。職業案内シリーズの 1 冊ではあるが、心ってなに？ という素朴な疑問の答えも見えてくる。本誌でもおなじみの熊倉陽介さん、小瀬古伸幸さん、森川すいめいさん、矢原隆行さん、信田さよ子さんも分担執筆。

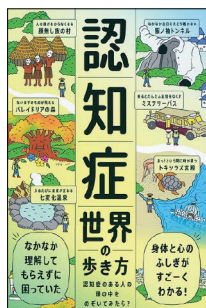
認知症世界の歩き方

認知症のある人の頭の中をのぞいてみたら？

寛裕介＝著

定価 2090 円 (本体 1900 円＋税 10%)

ライツ社 ☎078-915-1818



名シリーズ“地球の歩き方”を彷彿とさせるカラフルでポップなデザイン、構成で、認知症のある人の約 200 の生活シーンでの困りごとを当事者のインタビューをもとに紹介。認知症世界のガイドブックだ。認知症への理解を、知らない世界を旅することに促した視点は秀逸。

こころのナース 夜野さん④

水谷緑＝著

定価 650 円 (本体 591 円＋税 10%)

小学館 ☎03-3230-5505



an・an など一般誌や新聞でも話題の人気シリーズ第 4 弾。精神科ナースである主人公は、一般病棟から、初めて長期入院病棟の手伝いに入った。そこには、これまで見たことのない現実が。入念な取材を活かした丁寧な表現は今回も健在。精神科病院の今がリアルに描かれる。

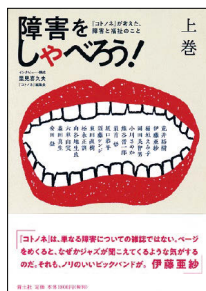
障害をしゃべろう！

『コトノネ』が考えた、障害と福祉のこと

里見喜久夫＝インタビュー・構成

定価 1980 円 (本体 1800 円＋税 10%)

青土社 ☎03-3291-9831



当事者や支援者だけでなく、作家や漫画家、登山家や現代美術家まで、上下巻があり、合わせて 32 人が障害や社会について語る。難しかったり面倒に思える問題が、それぞれの率直な言葉により解きほぐされていく。問題意識を持つ人にも、アプローチの仕方がわからない人にもオススメ。

精神症状の診かた・聴きかた

はじめてまなぶ精神病理学

日本精神病理学会 書籍刊行委員会

(清水光恵、芝伸太郎、熊崎努、松本卓也)＝編

定価 3960 円 (本体 3600 円＋税 10%)

金剛出版 ☎03-3815-6661



精神症状を“説明”“診断”する人ではなく、患者さんの今を“了解＝一緒に感じる”人になるための 1 冊。対話を見せる形の症例紹介と解説、そして適度な長さの総説が専門用語を極力排した普通の言葉で語られているためとつきやすい。読みやすく使いやすい臨床の羅針盤。